




## 安全にお使いいただくために

この度は、TAMAドラム製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。思わぬ事故や怪我を防ぎ安全にお使い頂く為に、製品をご使用になられる前に、必ず本書をお読み下さい。また、本書は大切に保管して下さい。

ドラムセットは各サイズのドラム、スタンド類とシンバルから構成され、セット全体では重くかさばります。室内での置き場所や日常の取り扱いについて、安全にご使用頂きますようご注意をお願い致します。また、学校もしくはご家庭で小さなお子様をご使用になる場合は、指導者の方およびご家族の方からお子様へ、適切な取り扱いを教えてあげて下さい。

**表示記号について** 本書では、本器を安全に正しくご使用頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐ為の事項を下記の記号で表示しています。内容をよくご理解頂いてから取り扱い説明書をお読み下さい。

	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容及び物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。
	<b>お願い</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を發揮できなったり、機能停止を招く内容を示しています。
◎外部要因によって生じた本器の故障、不具合などの損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、予めご了承下さい。		

### 設置上のご注意

#### 警告

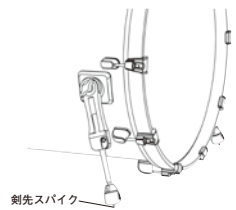
##### ネジ類はしっかりと締めて下さい

演奏中の転倒や落下を防ぐ為に、ネジ類はしっかりと締めてからご使用下さい。また、角度調整にギアを用いているモデルでは、ギアをしっかりと噛み合わせてから固定して下さい。噛み合っていない状態で無理に固定すると、演奏時の振動でシンバル等が脱落することがあります。

#### 注意

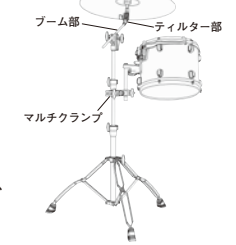
##### 床面を傷つけないようにご注意ください

バスドラムの脚部、ハイハット・スタンドやドラムペダルには、演奏中のズレを防止する為の剣先が備え付けられています。セットする時に怪我をしないよう十分注意して下さい。また、スタンド類やバスドラム、フロアタムの脚部に使用している脚ゴムは、長時間同じ場所に設置すると床面に色うつりすることがあります。床面やカーペット、畳などを汚したり傷つけたりしないために、予め厚手のカーペットや専用のマットを敷いた上に設置されることをお勧め致します。



##### 転倒にご注意下さい

ドラム用ハードウェアは、三脚によって支えられています。設置時には三脚を十分に開いた上でご使用下さい。ブーム式のスタンドで、ブーム部を長く伸ばして使用される際は、三脚のうち一本の脚をブーム部と同じ方向にすると安定性が増します。シンバルスタンドにクランプを使用してタムタムを取り付ける場合も同様に、タムタムが一本の脚の真上になるようにセットして下さい。



### 取り扱い上のご注意

#### 警告

##### 演奏以外の目的に使用しないで下さい

ドラムは個々の楽器は勿論、スタンド類に多くの金属パーツを使用しています。特にスタンド類は重量もあり危険ですので、演奏以外の目的には使用しないで下さい。

##### ドラムセットの周囲での「遊び」は危険です

ドラムセットの周りには多くのスタンド類をセットします。周りで遊ぶと身体をぶつけたり、つまずいて転んだりする恐れがあります。特にお子様をドラムセットの周りで遊ばせないようご配慮願います。

##### 地震の時はドラムセットに近付かないで下さい

地震による強い揺れでドラムセットが移動したり転倒したりする恐れがあります。地震の際にはドラムセットに近付かないようにして下さい。

##### スティック類は演奏以外に使用しないで下さい

スティックやワイヤーブラシは、ドラムを演奏するための物です。人を叩いたり、投げたりといった危険な行為は絶対にしないで下さい。

##### スティックの折れた破片にご注意下さい

スティックは木製品です。演奏中に折れて破片が飛び散る可能性がありますので、ご注意ください。

#### 注意

##### 近隣の迷惑にならないようにご配慮下さい

ドラムの演奏には、大きな音量と振動を伴います。近隣の方のご迷惑にならないように練習時間等にご配慮下さい。

##### ネジ部の油にご注意下さい

ドラム本体やスタンド類のネジには潤滑油としてグリスが使用されています。持ち運びや設置の際に衣服に付着する恐れがありますので、十分ご注意ください。

##### 金属部のサビや劣化にご注意下さい

金属部品は使用しているうちにサビを生じたり、傷付いたりします。サビたり傷ついた部分を擦って怪我をしないようご注意ください。また、ドラムペダルやハイハットスタンドのペダルは素足で踏まないようにして下さい。

##### タムホルダー、スタンドの調整時は、必ず上部を支えながら行って下さい

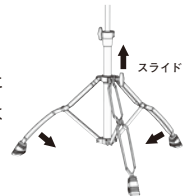
タムタムやシンバルの高さや角度を調整する際に急激にネジを緩めると、ドラムやシンバルの落下によって指を挟む恐れがあります。片手でタムタムやティルター部をしっかりと支えながらゆっくりとネジを緩めて下さい。

##### 三脚部の折りたたみにご注意下さい

スタンド類の三脚を収納する際には、スタンドを持っている指を挟む恐れがありますので、十分ご注意ください。

##### パイプの内面にご注意下さい

パイプを抜いて収納する場合や、セッティングする為にパイプを抜いた場合は、パイプの内面に指に怪我をすることがあります。故意もしくは不必要にパイプの中に指を入れしないで下さい。



##### スタンド類の突起部にご注意下さい

スタンド類にはネジ類やブームアームなど、色々な突起部があります。セッティングの際には顔や頭をぶつけないようご注意ください。

##### ドラムイスの上に立ったり、踏み台にしたりしないで下さい

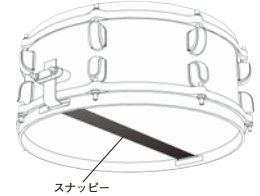
ドラムイスの上に故意に立ち上がったり、踏み台の代わりに使用したりすると、転倒したり破損したりする恐れがあります。ドラムイスはドラムの演奏の目的だけに使用して下さい。

##### イスの高さを調整する際には、イスから降りて調整して下さい

イスに腰掛けた姿勢のまま高さ調整をすると、上下する部分に指を挟んだり急激な落下で腰を痛めたりする恐れがあります。高さ調整を行う場合は、イスから降りて確実に行って下さい。

##### 切れたスナッピー(響き線)にご注意下さい

スネアドラムの裏側のスナッピー(響き線)は消耗品です。ワイヤーが片側から切れて垂れ下がっていると、移動時やセッティングの際に指や目に刺さって怪我をする恐れがあります。ペンチ等で切り取って処理し、なるべく早く新しいものと交換して下さい。



### 保管上のご注意

#### お願い

##### 高温・多湿になる場所は避けて下さい

車の中や直射日光の当たる場所に長時間ドラムを保管すると、カバーリングシートの浮きや、ドラムシェルのプライ(合板)が剥がれてしまうことがあります。楽器の性能を損なわないよう保管場所には十分ご注意ください。

##### 金属部分は時々空拭きして下さい

サビの発生を防止する為に、ドラム本体の金属パーツやスタンド類は時々空拭きして下さい。

製品についてのご意見、ご質問等は下記住所までお問い合わせ下さい。



星野楽器株式会社 〒461-8717 愛知県名古屋市中区種木町3-22

## Super Resonant Mounting System & Quick-Lock Tom Bracket Instruction Manual

この度は、TAMA STARシリーズのドラムをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品の機能を十分に発揮してご使用頂く為に、本取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。また本書は大切に保管して下さい。

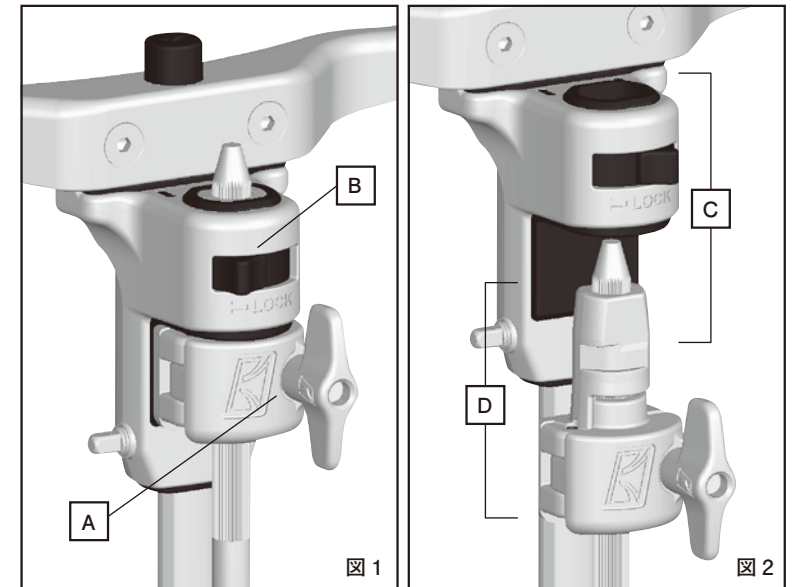
### Quick-Lock Tom Bracket

本製品は後述のSuper Resonant Mounting System及びフロアタムの、ブラケット部として使用されています。

#### 使用方法

1. ブラケット本体のTボルト(A)を緩め、タムタムはブラケットをタムスタンドのLロッドに、フロアタムは脚棒をブラケットにゆっくと挿入し、Tボルト(A)をしっかり締めて固定して下さい。
2. 運搬等による取り外しの際には、ノブ(B)を向かって右側にスライドさせる事で、ブラケット上部(C)のみをブラケット下部(D)よりワンタッチで取り外す事が可能です(図2参照)。
3. この際に、切り離されたブラケット下部(D)をタムスタンド及びフロアタム脚棒に固定しておく事で、お好みのセッティングポジションをメモリーしておく事が出来ます(メモリーロック機能)。
4. 取り付けの際には、タムタムはブラケットをタムスタンドのLロッドに、フロアタムは脚棒をブラケットにゆっくと挿入し、ブラケット上部(C)とブラケット下部(D)の噛み合わせを確認後、ノブ(B)を向かって左側にスライドさせてブラケット上部(C)と下部(D)を固定します。

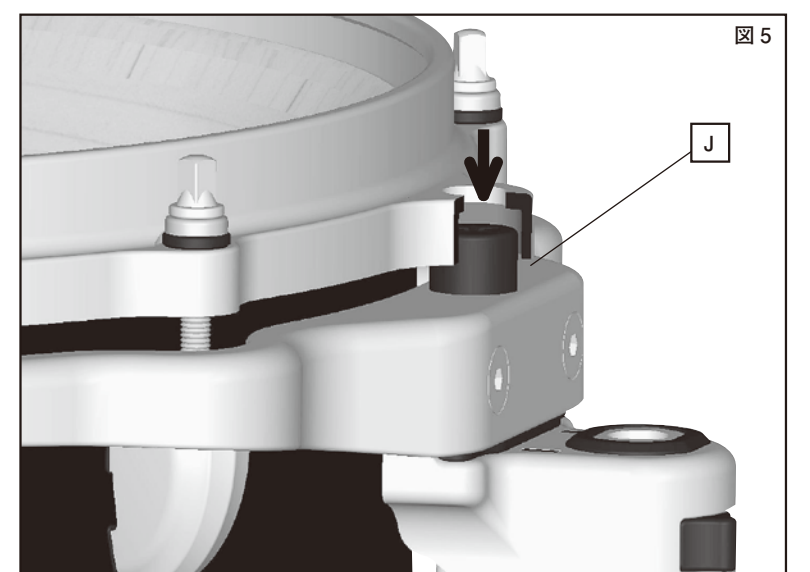
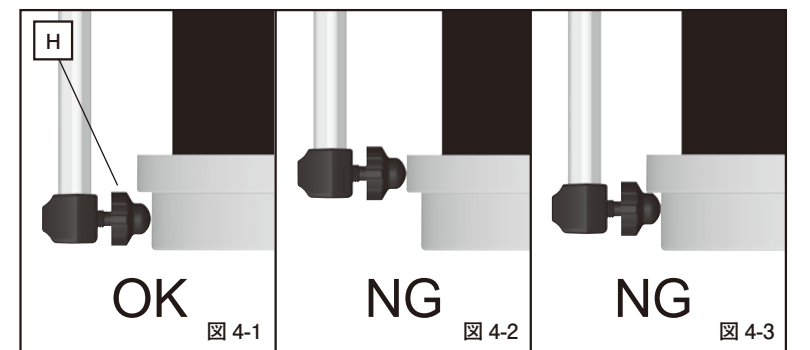
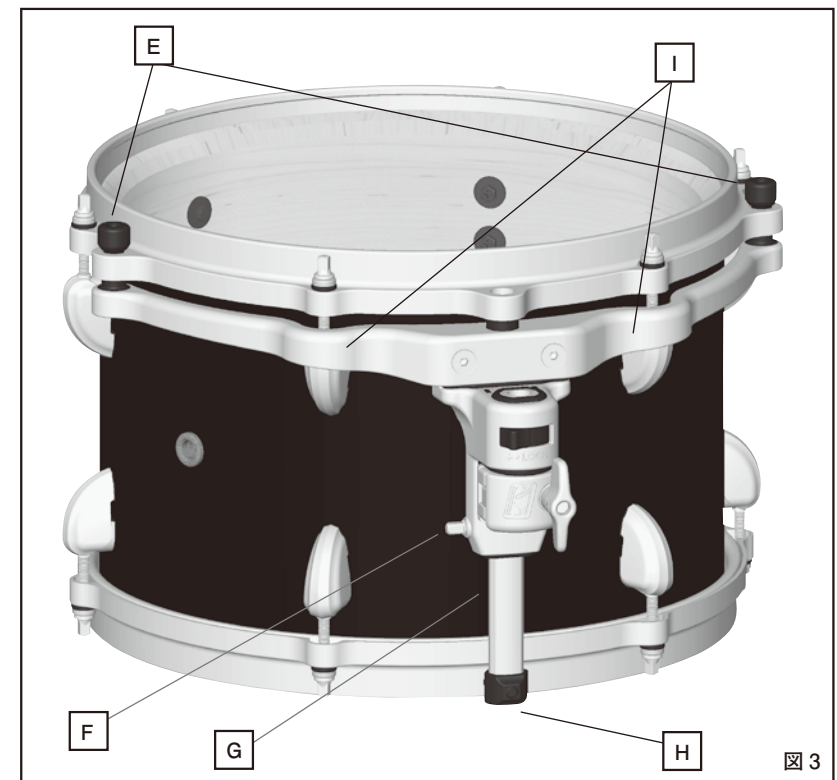
\*ブラケット下部(D)をスタンド側及びフロアタム脚棒側から取り外して、ブラケット上部(C)と一体にしてドラムを運搬される際には、ノブ(B)が向かって左側になっている事を確認してください。運搬中にブラケット下部(D)が脱落する恐れがあります。



### Super Resonant Mounting System

#### 使用方法

1. マウント本体とフープを固定している2箇所のラバーナット(E)が、それぞれラバーボルトに対して緩みなく締められているかどうか、ご確認ください。
2. タムタムをタムスタンドに水平に固定し、マウント本体の角頭ボルト(F)をドラムキーで緩めて、下部サポートアーム(G)の長さの微調整を行います。サポートアーム(G)先端のラバーノブ(H)が正しく下部フープの下凹部に当たるようにし(図4参照)、再び角頭ボルト(F)を締めて固定します。
3. 下部サポートアーム(G)の先端にあるラバーノブ(H)を回して、上部フープとマウント本体アーム部(I)との隙間がほぼ平行になるように調整して下さい(図5参照)。



ラバーバンパー(J)が上部フープに接触していない事を確認してください。

ラバーバンパー(J)付近のフープを指で下方向に押してフープが上下に動かない場合は、ラバーバンパー(J)とフープが接触していますので、再度ラバーノブ(H)を調整して下さい。



この取扱説明書は、2012年12月現在のものです。製品改良のため、予告なく仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。

星野楽器株式会社 〒461-8717 愛知県名古屋市中区種木町3-22  
http://www.tama.com